

令和7年度 犬山城関連主要事業の進捗について

1. 犬山城の保存活用に関する事業

(1) 石垣調査の実施・・・【資料5】

<石垣調査>

○史跡犬山城跡の石垣の三次元測量等を行い、現状を調査して石垣カルテを作成し、保存・修理のための基礎資料とする。

実施個所：縦の丸、桐の丸、七曲等

委託先：株式会社アコード名古屋営業所

調査期間：令和7年5月23日～令和8年3月27日

<石垣年代調査>

○犬山城に残る石垣を他城の石垣と比較することで、その特徴を明らかにするとともに、文献資料、絵図等と照合することにより、石垣の構築年代、修理年代を推定する。

実施個所：本丸、杉の丸、縦の丸、松の丸

委託先：名古屋工業大学濱田晋一准教授（受託研究）

調査期間：令和7年10月23日～令和8年3月31日

(2) 犬山城城郭内樹木剪定伐採・・・【資料6】

○国宝犬山城天守・史跡犬山城跡保存活用計画に基づき、遺構、眺望、来訪者、植生、景観に影響がある樹木を対象に、伐採、剪定等を実施。

内 容：

①樹木剪定・伐採

委託期間：令和7年8月29日～11月28日

委託先：有限会社芳葉園土木

杉の丸西側、縦の丸東側、大手道地区、松の丸地区西側の城山外縁にて樹木30本の伐採、9本の剪定を実施。

②樹木伐採

委託期間：令和8年1月19日～3月9日

委託先：有限会社芳葉園土木

杉の丸東側、杉の丸東側の城山外縁の樹木53本の伐採を実施

(3) 犬山城大手門枡形跡（犬山市福社会館跡地）遺構確認調査

○史跡整備基本設計に必要な情報を得るため、大手口北側の土塁の北端、枡形南側の堀の北端を確認するための発掘調査を実施。

実施個所：調査区4か所、84㎡

委託先：株式会社アーキジオ中日本支店

調査期間：令和7年5月2日～令和8年3月27日

(4) 犬山城大手門枡形跡（犬山市福社会館跡地）整備基本設計

○犬山城大手門枳形跡の一部である犬山市福祉会館跡地の史跡整備のための基本設計を実施。

<史跡整備基本設計>

委 託 先：株式会社フジヤマ名古屋支店

委託期間：令和7年6月24日～令和8年3月27日

内 容：①地盤調査

②遺構表示の条件及び方法の検討

③施設等の意匠・構造検討

④説明・案内施設、模型等の展示検討

⑤電気、機械、給排水設備の検討

⑥造成、植栽等環境整備の検討

⑦基本設計図の作成

<便益施設基本設計>

○犬山城大手門枳形跡の一部である犬山市福祉会館跡地における便益施設建設のための基本設計を実施。

委 託 先：合同会社斎藤信吾建築設計事務所 代表社員 斎藤圭一

委託期間：令和7年10月2日～令和8年3月19日

内 容：便益施設（建築物）の基本設計

(5) 犬山城防災対策計画策定・・・【資料7】

○国宝犬山城天守における火災の発生防止、早期覚知、初期消火、避難誘導、救助及び管理、消防隊による消火活動から風水害、地震にわたる防災に関する総合的な検討を行い、それを実現するための手法を定めた「犬山城防災対策計画」を策定することにより、防災設備改修などのハード、警備・運営などのソフトの両面からの防災対策強化を計画的に進める。合わせて、天守の地震及び風水害対策や、石垣を中心とした史跡犬山城跡の防災も計画に位置付け、来訪者の安全確保、史跡の恒久的保存に万全を期す。令和7年度末までに計画策定を完了し、令和8年度以降、犬山城天守の防災設備改修工事に向けた実施設計を進める。

策定体制：犬山城防災対策検討委員会

策定期間：令和5～7年度

(6) 犬山城天守高欄等の修理工事に向けた設計図書作成

○次の3ヶ所について、令和7年度に設計図書を作成し、令和8年度に発注・施工を予定している。

<天守4階高欄修理工事>

工事内容：

①高欄の束と地覆の接合部の腐朽及び痩せ、縁板欠損部などにより生じている隙間について埋木修理を行う。

②雨掛かりによる腐朽の進行を防ぐため、高欄及び縁板に防腐剤を塗布する。

③4階外壁と縁板の接合部の水切銅板際の劣化したシーリングを打替える。

<天守3階東西破風の間突上戸修理工事>

工事内容：

- ①破風の間突上げ戸の既存蝶番が抜け落ちてしまっており、原位置に打ち直すには母材の痛みが大きく埋木によっても耐久性の確保が難しいため、既存蝶番の脇に蝶番を新設し戸を留め付ける。

<天守地下2階階段西側手摺修理工事>

工事内容

- ①天守地下2階から地下1階に上がる階段西側の手摺の最下段の親柱と彫桁の接合部が劣化し緩んでいることから、同親柱脇に添え柱を当て、その上部を梁に固定し補強することで、既存の手摺及び親柱のぐらつきを改善する。

2. 犬山城の管理に関する事業

(1) 主な維持・修繕

- 女性用トイレの手洗い排水管、化粧板、和便器の修繕を実施
(令和7年9月22日)
- 犬山城天守高欄の間、階段等のカーペットの張替修繕を実施
(令和7年12月29～31日)
- 犬山城投光器(トイレ横)の修繕を実施
(令和8年2月25日)
- 空堀、城山西斜面周辺の草刈りを7月、9月及び11月に実施

(2) 入場方法等の見直し

- 令和8年3月1日付で料金改定 一般1,000円、小中学生200円

3/1-3/10集計	実入場者(人)		外国人	当日売上金		
	うちセット券	うち周遊券	※カウント方法変更	当日現金		
R6年度	18,174人	678人	735人	3,515人	9,582人	4,881,820円
R7年度	18,779人	653人	690人	2,270人	9,779人	9,153,420円
	103%	96%	94%	65%	102%	188%

(3) 犬山城の消防訓練及び無料開放の実施・防災対策強化

- 貴重な文化財保護の大切さを周知するため、1月26日の文化財防火デーに合わせ消防訓練及び無料開放を実施

- ・日 時：令和8年1月26日(月) 午前10時～午前12時
- ・参加者：50名(犬山城28名 消防本部・署・消防団18名 歴史まちづくり課4名)
- ・無料開放：午前9時～午後5時(最終入場午後4時30分)
- ・入場者数：1,570人

●総合訓練

- ・内 容：文化財の防災意識を高めるとともに火災発生時の初動対応を円滑に行えるよう、犬山城職員、消防本部・消防署との合同消防訓練を実施。

- ・想定：午前 10 時頃、不審者の放火により天守 2 階南西付近から出火し、多くの来城者がいる。

●AED 操作訓練

- ・消防職員の指導のもと、訓練人形を使って AED 操作の方法を学ぶ「AED 操作訓練」を実施する。

○令和 7 年度 犬山城消防設備操作訓練

- ・夜間警備業者に対して発災時に有効な初期対応ができるよう、夜間火災発生時の対応マニュアルに基づき、犬山城の消防設備の操作方法の説明および、実施訓練を行った。
- ・日時：第 1 回令和 7 年 4 月 15 日 17：30～18：30
第 2 回令和 7 年 4 月 17 日 17：30～18：15
第 3 回令和 7 年 4 月 18 日 17：30～18：45
第 4 回令和 7 年 5 月 8 日 17：30～18：50
- ・参加者：8 名（犬山城 2 名 夜間警備員 6 名）

○夜間初動対応訓練（火災を想定）

- ・夜間における火災発生に迅速的確に初期対応を行えるよう、夜間警備員を対象に初動対応訓練を実施。犬山城防災対策検討委員会で検討されている内容を元に実施。
- ・日時：第 1 回令和 7 年 9 月 3 日 17：55～19：30
第 2 回令和 7 年 9 月 9 日 17：55～19：15
- ・参加者：6 名（犬山城 2 名 夜間警備員 5 名 歴史まちづくり課職員 1 名）